

沖縄研究修習

美ら海水族館を訪れ、研究者の方からウミガメに関するお話を伺いました。ウミガメの種類や、足につけたタグを用いた回遊ルートの追跡について、さらに、海中のごみを誤って食べてしまい、それが消化されずに体内に残ることで命を落してしまう問題と、その解決策についてのお話がありました。

その後、琉球大学の瀬底研究施設を見学し、砂浜での採集活動を体験しました。また、サンゴ礁の産卵や雌雄の比率に関する研究についてもお話を伺い、貴重な学びの機会となりました。

